



■2024 年 6 月の予定表をお送りします。

梅雨に入りますと、練習できない日も増えます。三段池は多少の雨ならプレイできますので、なるべく実施いたしますが、途中中止やずぶぬれになった場合などの対応をよろしくお願いいたします。(昨年度実績では6月の雨天中止は2回でした。)連絡は、基本的にホームページのトップページにアップいたします。

また、夏に向けてますます三段池がソフトテニスの大会使用で土日はほぼ埋まっている状況です。今後は長田野コートも使用しますので、よろしくお願いいたします。さらに8月については、昼間のジュニア練習会については、止めることも検討しております。

■選手コース募集について

一定のレベル以上のジュニアで、試合に出ることを目標にしている場合は、ナイター練習会への参加をオススメしています。「一定レベル」と言うものの、実際のレベルについては、ほとんど初心者でもかまいません。とにかく将来的にも選手として硬式テニスが続けようと思っているジュニアは、遠慮なく申し出てください。



■熱中症や脱水に注意！！

練習には多めのドリンク(できればスポーツドリンク)タオルをお忘れなく！手洗いとうがいを励行し、睡眠と食事もしっかり取って、免疫力の低下に注意！



■高校生の大会について

テニスの豆知識 93

大昔は、硬式テニスは高体連の両丹支部がなく、京都へ試合に行っていたようです。やがて、西舞鶴、峰山、綾部、工業などの公立高校にも硬式テニス部ができて、人数も増えたため、両丹支部を置き、北部で予選を行うようになりました。高体連のルールでは本来は16ドローにつき1名を本戦に上げるようになっております。本戦はシングルス64ドロー、ダブルスは32ドローです。選手がたくさんいた時期は京都市内も両丹も予選は同じ条件(4回勝たないと本戦に行けない)でしたが、現在のように峰山高校と共栄学園しか居ない状況になると、女子ダブルスのように、4組しかないので2回勝てば本戦進出、

高校両丹総体・男女優勝



みたいなことになっていきます。また、舞鶴グリーンの選手が西舞鶴高校に進学して、強かった時期があり(舞鶴グリーンの大滝コーチや、寺内君などが続いていたころ)団体については、両丹の1位が南部のbest4のところから、参加するという変則ルールが確立しました。したがって、毎年丹波で行われる団体戦には、共栄の選手がいきなり同志社国際や外大西と対戦するという事になっています。来年は峰山高校の女子部員は0になるそうです。さすがにそろそろ両丹予選については考える時期です。これは硬式テニスに限ったことではなく、柔剣道をはじめ、多くの競技に共通する状況です。

■今後の公式戦

・7月…中学総体、サマージュニア

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ (京都共栄学園内)

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>

代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail: info@kyoei.ed.jp